



2024年1月22日

各位

会社名 ウェルスナビ株式会社
代表者名 代表取締役 CEO 柴山 和久
(コード番号: 7342 東証グロース)
問合せ先 取締役 CFO 廣瀬 学
(TEL. 03-6632-4911)

2023年12月期の通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年12月期（2023年1月1日～2023年12月31日）において、最近の業績動向等を踏まえ、2023年5月12日に公表した通期業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせします。

記

1. 2023年12月期通期業績予想数値の修正（2023年1月1日～2023年12月31日）

	営業収益	営業利益
前回発表予想 (A)	百万円 7,717	百万円 216
今回修正予想 (B)	百万円 8,167	百万円 523
増減額 (B-A)	百万円 450	百万円 307
増減率 (%)	5.8%	142.4%
(ご参考) 前期実績 (2022年12月期)	百万円 6,573	百万円 209

2. 修正の理由

2023年12月期は、2024年1月から開始された新しいNISA制度への対応に経営リソースを集中させ、8月10日の新しいNISA制度に対応した「おまかせNISA」のサービス概要発表以降、特に第4四半期を中心にマーケティング活動を積極的に行いました。その結果、簿価ベースの預かり資産は順調に成長し、概ね計画通りの推移となりました。一方、世界の株式市場が堅調に推移したことに加えて円安が進行したことで、時価ベースの預かり資産は2023年12月期末で9,833億円（2022年12月期末は7,197億円）と、参考値として前回公表している9,284億円を上回る結果となりました。

費用につきましては、新しいNISA制度への対応やマルチサービス化への取り組みを進めるため、積極的に採用

活動を進め、期末従業員数は計画を上回りましたが、増員が下半期に集中したことにより、人件費は計画をやや下回りました。一方、広告宣伝費は、2024年1月から開始された新しいNISA制度に向けて、計画を大きく上回る水準までマーケティング活動を積極化しました。その他の費用は、概ね計画通りに推移しました。

以上の結果、営業収益は8,167百万円（前回公表値より450百万円増、5.8%増）、営業利益は523百万円（前回公表値より307百万円増、142.4%増）となる見込みです。

※上記の予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上